

# 新着図書案内 9月号



## ◇神様のカルテ 3 著：夏川草介

栗原一止は、信州にある「24 時間 365 日対応」の本庄病院で働く内科医である。夏、新しい内科医として本庄病院にやってきた小幡先生は、内科部長である板垣(大狸)先生の元教え子であり、経験も腕も確かで研究熱心。しかし彼女は治ろうとする意思を持たない患者については、急患であっても受診しないのでした。彼女の医師としての覚悟を知った一止は、自分の医師としての姿に疑問を持ち始めます。そして、より良い医者となるために、新たな決意をするのでした。

## ◇アコギなのカリッパなのか 著：富中恵

主人公の佐倉聖21歳は、腹違いの弟を独り養う大学生です。すでに引退した大物政治家・大堂剛の事務所で雑用係の事務員として働いている。昔は不良だったので腕っ節が強い上、気転は利くし頭が切れる。事務所に持ち込まれるあらゆる陳情・難題・厄介事の始末を一任されても、見事な手際でまんまと解決していきます。「しゃばけ」シリーズの著者が贈るユーモアミステリーです。

## ◇あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない 下 著：岡田麿里

とつぜん帰ってきた少女“めんま”の願いを叶えるため、かつて幼なじみだった高校生たちは再び集まります。しかし一人ひとりの胸には、痛みがしまい込まれていて…。果たして、めんまの願いは叶うのでしょうか？大反響アニメの、脚本家みずからによる小説版がいよいよ完結。小説だけのオリジナル・エピソードも満載です

## ◇とっさの方言 著：小路幸也ほか

北海道から沖縄まで、全国47都道府県の方言が大集合。全国各地にこんな面白い日本語があったの？方言と思わずに使っていたというおかしなエピソード、故郷への想いが溢れるお国言葉自慢、なつかしい子ども時代の思い出など、作家64名によるかつてない方言エッセイ集です。



## ◇虚像の道化師 ガリレオ7 著：東野圭吾

ビルの5階にある新興宗教の道場から、信者の男が転落死します。その場にいた者たちは、男が何かから逃れるように勝手に窓から飛び降りたと証言し、教祖は相手に指一本触れないものの、自分が強い念を送って男を落としてしまったと自首します。新興宗教の教祖が送る念、奇妙な幻聴、不可思議な殺人現場、犯人が仕掛けたトラップ。ガリレオこと湯川がすべての謎を解き明かします。

## ◇スポットライトをぼくらに 著：あさのあつこ

寂しい大人になりたくない、と美鈴はいう。バカな大人になりたくないと言彦はいう。「じゃあ、ぼくは、どんな大人になりたいのか」当然のように、樹に答えなんかみつからない。地方都市の小さな町の中学校に通う、幼なじみの三人組。大人社会の汚さを見せつけられながらも、その大人に着実に近づいていく自分。迫ってくる高校受験。愛とは、生きるとは、人生とは—自分探しの旅はつづきます。

## ◇東大生だけが知っている「やる気スイッチ」の魔法 著：岡田真波

東大生はなぜ東大生なのか。頭の良さや家庭環境よりも「心」に注目し現役東大生が東大生100人に直撃インタビュー。勉強を続けることのできる「心」。不安に負けない「心」。目標を見失わない「心」。ライバルに負けない「心」。折れない「心」。あきらめない「心」。—そんな「心」を持ち続けているからこそ、東大生は東大生でいられるのです。今の日本人に必要な「心の整え方」が詰まった一冊です。

### まだまだあります！新着図書☆

甦れ、日本/櫻井よしこ…苦難を越えて誇りある国家となるために、いま何が必要か、櫻井よしこが進むべき道を示します。

池上彰の就職読本/池上彰…就職試験・面接のコツ、就職活動中の人必見です。

サラダ好きのライオン/村上春樹…村上春樹が雑誌に掲載したエッセイ集です。

怪談えほん1~5/宮部みゆき他…怖いのがへっちゃらな人、ぜひ読んでください。

超訳ニーチェの言葉II/白取春彦…20世紀の哲学に多大なる影響を与えたニーチェの言葉